

○事業計画変更認可まもなく！

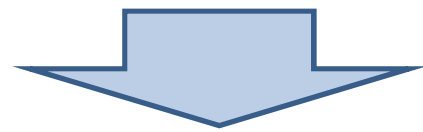
今年2月に開催しました説明会にてご案内しているとおり、現在事業計画の変更・権利変換計画の変更の手続きを進めております。3月に事業計画の変更申請を行い、5月に変更認可が公告される予定です。

[事業計画の変更内容]

- ・設計図の変更：共用部分の設計の変更
- ・面積の変更：建築面積 10,200→10,300 m²、延べ床面積 139,400→139,600 m²
- ・事業施行期間の変更：平成 31 年度まで→平成 32 年度まで

[地区内提示]

変更認可の公告の内容を、仮囲いに認可公告日より 10 日間提示します。



◎上記の変更に伴い、権利変換計画に添付の配置設計も変更となるため、権利変換計画の変更も実施します。

[権利変換計画の変更手続き]

- ・都市再開発法の規定により、権利変換計画の変更にあたって縦覧を実施します（8月頃予定）。縦覧の実施にあたっては、関係権利者の皆さまに通知を送付いたしますが（6月頃予定）、皆さまが取得する区画に直接影響する変更はございません。

今年度から事務局が新体制に変わりました。異動に伴い、皆さまにはご不便をおかけいたしますが、新たなメンバーで業務に推進してまいりますので引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

- ・所長 楠本
- ・事業調整課 佐々木、藤澤（3月着任）、小島（4月着任）、宮澤、後藤
- ・事業計画課 森（4月着任）、西口、田村、田島、青井

～地区ホームページ、準備中～

現在、再開発事業をPRし、工事の進捗よく状況等をお知らせする専用ホームページを作成中です。さまざまな方に四谷をPRするため、楽しいコンテンツも企画中です。詳細が決まり次第お知らせいたします。



お問い合わせ先・発行

独立行政法人都市再生機構 四谷駅前再開発事務所

[担当] 佐々木、藤澤、小島 【電話】 03-5269-0341

四谷駅前地区再開発ニュース

Vol.5 平成 29 年4月



掘削工事が始まりました！

撮影：大成建設（株）

4月25日撮影

現場では4月から建物地下部分の掘削工事が始まりました。掘削は10月頃まで約7カ月間にわたり段階的に行われ、一番深い箇所では約20m（一般的建物の7階程度）まで掘り下げます。掘削する土砂の総量は約21万m³（東京ドームの約6分の1個分）、5月下旬までの第一次掘削工事では一日約1,200m³の土砂が搬出されます。

※構台杭とは？

掘削する土を運ぶダンプカーが通る仮の通路を作るためのものです。掘削が終わった箇所から順に外されます。

掘削工事について

4月15日撮影



撮影：大成建設（株）

一日にトラック約250台分の土を搬出しています。頻りに車両が出入りしますが安全には十分留意し、搬出時にはタイヤを洗うなどして道路をきれいに保ち、近隣の皆様にご迷惑をかける心配も行ってまいります。なお、掘削に先立ち周辺が崩れないよう、鋼材で補強した地中連続壁を建物周囲に構築する「山留工事」を完了しております。

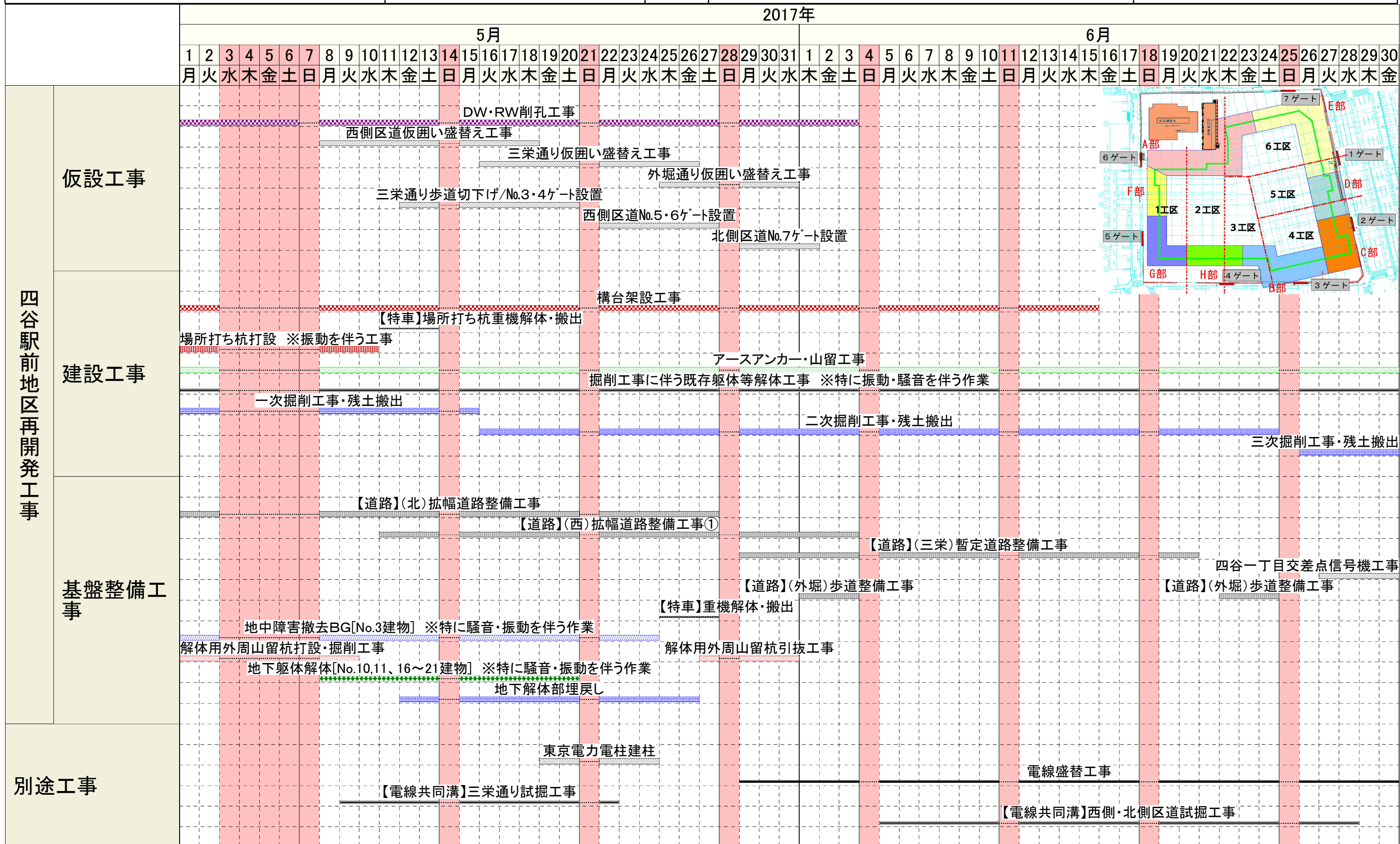


四谷駅前地区(再)建設工事
四谷駅前地区(再)基盤整備その3工事

2017年5月-2017年6月
2カ月間工程表

発注者 独立行政法人都市再生機構
監督員 URリネージ、日本設計・三菱地所設計JV
建築地 東京都新宿区四谷一丁目50番地

大成建設株式会社東京支店
作業所長: 甲斐中正司
平成29年 4月 20日 作成



○解体・山留・地中障害撤去工事は、大型重機を使用している為、建物の配置、地盤の状況等により騒音・振動が伝播する場合があります。特に騒音・振動が発生しそうな作業には工程に※印を記載しています。
○掘削工事に伴い、土砂搬出の大型ダンプカーが外堀通り(No.1・2ゲート)より多く入出場致します。一般の車輛、及び歩行者の安全に細心の注意を払い誘導いたします。
○本工程表は、諸条件により変更される場合があります。